

# 腰痛 ミステリアスな難敵



## ヘルス&ケア

### ① 腰痛はわからないことばかり

腰痛で悩んでいる人は多い。しかし、それはミステリアスでわからないことばかりの疾患なのである。

どのような症状で病院を訪れたのかという調査では、腰痛は常に上位である。病院以外の医療関係施設（整骨院、鍼灸院など）を訪れる人の症状の中でも、おそらく上位であろう。これは事実であり、それが意味することは、「腰痛は簡単に治らない」ということである。もし簡単に治るなら、腰痛で困っている人はこ

れほど多くないはずである。「大病院へ行って精密検査をすれば、腰痛の原因がわかるだろう。その原因を取り除くためであれば、私は手術治療も辞さない覚悟だ」と言っ

て病院を訪れる人が多いが、これは難しい要望である。原因が明らかであれば対処法もあるが、原因が明らかでないので腰痛はなかなか治らない。手術でもどんな特殊な治療でも確実に腰痛を治す方法があれば、その方法で治していけるのだが、そのような方法がないので、腰痛で困っている人がたくさんいるのである。

もうひとつ、腰痛治療を難しくしているのは、痛

## 治療に「決め手」なし

みというものが客観的に評価できないことだ。そのため、治療効果を判定する尺度は痛みについての本人の申告ということになる。痛みは情動により増減するであろうし、プラセボ効果といって、なにかしらの医療行為をする現実的には効果がない行為（たとえば何の効果もない粉を痛み止めと言って飲んでもらう）でも、ある程度効果を認めるので、その医療行為が本当に腰痛に効果があったのかの判定は難しいのである。

腰痛とはこのようにミステリアスな難敵であり、専門家が最新医療機器を駆使しようとも、単純明快に原因を突き止めて適切に対処できるというものではないのである。腰痛という症状に対処しようとする場合、まずこのことを心にとどめておいてほしい。

そうはいっても腰痛という難敵にも様々な知見や対処法はある程度あるわけで、そのあたりをシリーズで解説していく。（岩井整形外科内科病院長 湯澤洋平副院長）

